

第509回 IBC番組審議会

1.開催 日時 平成18年4月26日(水)

2.開催 場所 デジタルセンター3F Dホール

3.委員の出席 委員総数 11名

出席委員数 8名

出席委員の氏名

委員長 吉沢 正則

副委員長 田代 高章

委員 河村 泰信 小松 務

澤口たまみ 中原 志郎

宮澤 徳雄 矢佐 俊幸

欠席委員の氏名 熊谷志衣子 高橋 健悦

会社側出席者

小西 隆昭 代表取締役社長

菅野 秀樹 取締役テレビ営業局長

柴田 継家 報道局長

川上 隆 ラジオセンター長

鎌田 英樹 テレビ編成局長

眞下 卓也 報道部編集長

事務局

馬場由紀子 番組審議会事務局長

小笠原 勉 番組審議会事務局次長

4.議題 テレビ『ニュースエコー』 ラジオ『新番組全般について』

5 . 議事の概要

< 委員の主な発言 >

- ・キャスターの話し方が落ち着いた雰囲気、安心してみることができる。
- ・シリーズ企画「絆」は、地域社会、家族、共生というキーワードの中でも重要なテーマになる。機会を見てまた企画して欲しい。
- ・視聴者のターゲットを絞り込み、その人たちのニーズに込んでいるかどうか、少し疑問に思った。
- ・全国的に話題を集めた衆院千葉7区の補選の結果、岩手の小沢党首の民主党が勝利したことで、これが岩手の今後にどう影響するかについてうまく取材していた。
- ・洋野町出身の上野石之助さん帰郷のニュースは、本人や地元関係者に配慮した取材で好感が持てた。
- ・ラジオ番組「イブニングナビゲーション」月曜日のラジオ企業家通信では、社員をやる気にさせる方法、リーダーシップ論について特集していたが、参考になる内容だった。
- ・聴取者を参加させながら番組を作っていこうという姿勢は評価できる。
- ・「朝からRADIO」の方言詩のコーナーは心が和みホッとできる。単行本化やCD化を考えてもいいのではないか。
- ・「サタデーまねき猫」の神山アナとアシスタントの女性ゆずりんのコンビネーションがいい。

< 社側 >

- ・「ニュースエコー」は、夕方の時間帯なので主婦の方々を念頭に置いています。例えば、県政のネタ、政治のネタであっても、主婦の方たちが見るときにどういうイメージを持つのか、あるいは生活にどう影響するのか考えながらニュース作りをしています。
- ・その日起きたこと、岩手で今何が起きているのかをより早く正確に伝えることは当然ですが、地域の話題や地域にとって元気が出る話題を取り上げていこうということをやっています。
- ・「神山浩樹のサタデーまねき猫」は、聴取者あるいは岩手を元気にハッピーにするというコンセプトで4月からスタートした。アシスタントはオーディションで選ばれた女性で、神山アナとのコンビネーションも良く、番組に相応しいアシスタントだと思っています。
- ・「イブニングナビゲーション」は、車の中で聴いているビジネスマンや、商売をしている方々を想定して、夕方の6時台に初めて編成した生の情報番組で、曜日によって日替わりのテーマを設定しています。